

平成29年度第2回 事業委員会議事録

京都府自動車整備商工組合

開催日時 平成29年11月17日（金）午後2時00分
開催場所 「京整商 教育センター2階研修室」
出席委員 18名
城谷理事長、春好委員長、小林副委員長
竝川委員、久松委員、猪田委員、河辺委員、山下委員、中島委員、水谷委員
糟野委員、相見委員、二見委員、北垣委員、北村委員、山本委員、北澤委員
藤沢委員

事務局 上川専務理事、龍元次長、山東次長

春好委員長挨拶 当事業委員会に出席頂いたお礼を述べ、本日の議案審議について活発なご意見と慎重審議をお願いし挨拶とした。

委員定数報告及び出席者確認

事務局より、当事業委員会委員23名のところ、本日出席18名により、第2回事業委員会は有効に成立していると報告した。

議事録署名人の選任

事務局は、議事録署名人に水谷委員、藤澤委員を提案し了承を得た。

議長選任 委員会運営規定に基づき春好委員長を選任した。

議案審議

第1号議案 新規購販事業の提案

- ① オリジナルモール 中古車共有在庫の拡販提案について
- ② 福岡商工組合のオイル添加剤の販売について

以前の委員会で説明した事業の経過報告

- ③ 非常用発電機の負荷試験事業者の募集について 経過報告
- ④ (株)エスコ 電子ブレーカーの取扱いについて
- ⑤ 廃タイヤの回収事業について

今後の検討事項

- ⑥ スキャンツールを利用した診断を商工組合事業にしてはどうか

審議

第1号議案①について

事務局より中古車共有在庫の拡販提案の説明を行い質疑応答でオリジナルモールからオークションへ広げてみてはどうか、株式会社イチネン以外の買取り事業者にも入ってもらった方が買取り価格が高くなるのではないか。との提案があったが当面は株式会社イチネンさんの参画いただくことのみの承認を得た。

第1号議案②について

事務局より新商品であるSOD1の説明を行い質疑応答の後、商工組合事業として実施することの承認を得た。

第1号議案③について

事務局から全国的に負荷試験を実施している事業者は現時点での状況から当面推移をみる事と伝えた。

第1号議案④について

平成20年に導入案内をした経緯から現在京都で48社契約がある事を報告、電子ブレーカー交換と継続利用の案内を送付する事を説明。

第1号議案⑤について

東京の整振の実施状況及び当組合での事業が相当難しい状況を伝えた。

第1号議案⑥について

一部役員から必要である旨の意見がだされたが、実際にスキヤンツールを商工組合でそろえて診断を行うには、問題点もあることから継続審議とする事にした。

第2号議案 その他

商工組合の理事として、組合員の発想から、どのような事業を行うべきかについて理事の皆様へ意見をもとめた。

*商工組合でリース事業はできないものか。

事務局としても充分検討し、今後の事業運営に生かしていきたい。

以上で、本日の議案審議を終了した。

小林副委員長 閉会挨拶

本日の委員会議案については慎重審議して頂いた事にお礼を述べ、
今後の事業運営に協力を要請し閉会した。

平成29年 月 日

議事録署名 (水谷 委員)

(藤澤 委員)